

第 1 3 9 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

令和 2 年 7 月 1 6 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 1 3 9 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和 2 年 7 月 1 6 日 (木) 1 1 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 F 聴 聞 室 兼 会 議 室

出席者：

公 益 委 員	宮里委員、赤嶺委員、豊川委員、大城委員
労 働 者 委 員	柴田委員、屋比久委員
使 用 者 委 員	宮城委員、桃原委員

沖 縄 総 合 事 務 局	宮良調整官、比嘉課長、 玉城補佐、安慶田係長
---------------	---------------------------

議 事 次 第

○ 開 会

○ 議 事

1. 第 1 3 8 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○ 閉 会

(配 付 資 料)

1. 第 1 3 8 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案)
2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (令 和 2 年 6 月 分)

(参 考 資 料)

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 に 掛 か る 支 援 メ ニ ュ ー

宮里部会長

定刻でございますので、第１３９回船員部会をはじめさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局よりお願いします。

事務局（安慶田係長）

本日の出席状況ですが、公益委員４名、労働者委員２名、使用者委員２名が出席されており、船員部会運営規則第９条の規定により定足数を満たし、有効に成立していることを御報告いたします。

続きまして、配付資料の確認をさせていただきます。

（配付資料の確認）

宮里部会長

それでは、初めに第１３８回船員部会の議事録の承認について、お諮りします。

お手元に配付されています議事録を御確認ください。

原案のとおり承認してよろしいでしょうか。

各委員

（「異議なしの声」）

宮里部会長

では異議なしということで、承認されたものといたします。

続きまして、議事２の「管内の雇用状況」につきまして、事務局に説明をお願いします。

質問は、最後に受け付けたいと思います。

事務局（玉城補佐）

令和２年６月分の管内雇用状況等の概要について御報告いたします。

●求人状況について

新規求人数は９件でした。前月に比べ１件増加、また、前年同月に比べ１件増加となっております。

月間有効求人数は１７件でした。前月に比べ同数、また前年同月

に比べ３件減少となっております。

月間有効求人数の内訳は、商船等１５件、漁船２件となっております。

月末未済求人数は１４件でした。

●求職状況について

新規求職数は６名でした。前月に比べ同数、また、前年同月に比べ１名増加となっております。

新規求職数の内訳は、商船等６名、漁船０名となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

６月の新規求職者６名のうち離職者５名の退職理由は、船舶所有者等都合２名、自己都合３名、離職以外の方１名の求職理由は、就業中に転職を希望するもの１名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管内が１名、管外が５名となっております。

月間有効求職数は２０名でした。前月に比べ１名増加、また、前年同月に比べ５名増加となっております。

月間有効求職数の内訳は、商船等１９名、漁船１名となっております。

月末未済求職数は１２名でした。

●成立状況について

６月は０件でした。

●求人倍率について

６月の月間有効求人倍率は、０．８５倍でした。前月に比べ０．０４ポイント減少、また、前年同月に比べ０．４８ポイント減少となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は４名、支給延べ件数は６件で、基本手当支給金額は７７２，８１８円でした。

総支給額は７７２，８１８円でした。

以上、管内雇用状況等の概要説明を終わります。

宮里部会長

はい、ありがとうございました。では、ただいまの説明について何か御質問ありますでしょうか。

やはり相変わらず、月間有効求人数の１７名、求職者数の２０名であるのですが、成立はゼロ。ミスマッチってということですか。

事務局（安慶田係長）

ガット船とかタグボートに求人が出ているのですが、求職者としては、貨物船を希望しているなど、ミスマッチが生じていると思います。

宮里部会長

ありがとうございます。ほかに何か御質問等ありますでしょうか。質問が特にないようですので、議事３の「意見交換」に移りたいと思います。何かございますか。

事務局（安慶田係長）

事務局から少しよろしいでしょうか。

前回の部会で新型コロナウイルス感染症対策の支援に関するお話がありましたので、参考資料といたしまして、令和２年度補正予算の資料を用意させていただいております。内航船、旅客船、漁船、あと港湾施設関係も付けております。

資料の細かい内容につきましては、お答えすることができない部分もありますが、ご確認いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

宮里部会長

ありがとうございます。

今日、山内さんがいませんが、ＪＡの救済として、農産物、特にマンゴーを県が買い上げて、学校給食に回すとか、和牛を買い上げて、学校給食に回すとかってというのが行われているみたいなのですが、漁業に関して、例えばマグロを買い上げて、学校の給食に回すとかってそういうことは聞いていますか。

事務局（安慶田係長）

ニュースとかで、少し聞いたことはあるのですが、県の施策についても調べて、次回ご報告できればと思います。

宮里部会長

私からは以上です。他にございますか。

宮城委員

桃原委員、夏の予約状況はどうですか。

桃原委員

地元の方とか、建設関係などの業者さんは多いです。観光客は徐々に増えてきましたが、例年に比べたら、全然駄目ですね。

宮城委員

G o T o キャンペーンは、ちょっと歯止めというか、ブレーキがかかりそうですが、キャンセルとかそういうのもあるのですか。

桃原委員

いや、まだそこまでは。

柴田委員

ここ最近、米軍関係者のコロナ感染者が非常に増えてきているという報道がされていますけど、沖縄は2カ月近く感染者ゼロでいたところ、ちょろちょろ出てきたかということで、これから先、県は県の方、国は国の方の動きがあるのでしょうか、船舶関係で、何かこの部会自体も進んでいければ、また更に来月考えていますとか、これからこういうふうになるといった所でもいいので、ちょっとそういう情報があれば、教えてほしいですね。

事務局（玉城課長補佐）

特に現時点においては、この先こうなるのではないかというような指示とかいうことは、今のところございません。

柴田委員

資料の最後のページにあるのですが、那覇港管理組合のほうの納付期限の猶予ということで、半年間港湾使用料を少し猶予しますということだったのですが、こういう状況下の中、この港湾使用料を当たり前のように猶予するのではなく、ある程度、例えば2分の1なり、できれば全額、コロナがある程度収束するまでの間は、事業者を応援するという、少し支援するという形で、港湾使用料の減免、もしくは完全に費用免除というのを、管理組合のほうに何か働きかけができたらいかなっていうふうに、僕はちょっと思っているところです。

桃原委員、宮城委員のところや、山内委員のところも港湾使用料をもちろん支払いされていますし、前回のこの会議の中で、收入的には減少傾向にあるということなので、それに見合った形での港湾使用料があってもいいのかなというふうに思います。

これ石垣のほうの会社の社員も言っていました。ターミナルの使用料が全く変わらないと。で、毎月ものすごい金額、こんなにかかるのですかというくらいの金額を猶予はしますと。

猶予はしますっていう話は聞いているけれども、それが免除になるとか、少し減額になるという話は何も聞いてないということだったので、そういったところをもう少し、何か働きかけができたらいじゃないかと、会社さんのほうに支援する仕組みがあってもいいじゃないかなというふうに、僕個人としてはちょっと思うところです。

豊川委員

家賃のほうは今日から申請始まっているので、同じことですよね。それはすごく大事なことのじゃないかなと。

私、実はおととい9階の経済産業部にも行ってきたのですが、結構、支援が抜け落ちているところがちょこちょこあるそうなので、上げてほしいっておっしゃっていたんですね。

私事ですが、空港の店舗っていうのは商店街じゃないのでヒアリングに全く行っていなかったのですが、G o T oキャンペーンとか他の商業施設と違って県民も行かないというところですが、商業施設は困っているけど、そこには誰もヒアリングに来てないとか。

多分みんな忙しすぎて、聞こえない部分があると思うので、たくさん上にあげて、家賃はやっとなんかという感じなので、同じようなものじゃないですかね。

売り上げの減少に伴ってということもあるでしょうけれど、固定費がかかるところに関しては、やっぱり固定費を抑えてさしあげないと。売り上げが入ってこない以上はどうにもならないし、先行きが、トンネルの先の光が見えないっていう状態なので、そこは何か上にあげられてもいいかなと、今話を聞いて思いました。

今日、9階からオンライン申請出ましたよ、みたいな情報がツイッターとかでも流れてきたので、そういうことをできるだけ細かく取り上げていていただけるっていうのは、ありがたいことじゃないかなと思いました。すみません。以上です。

柴田委員

実際、事業者さんのほうは、その雇用はなるべく維持します、休業でちょっと休み与えるけど給料は保証しますっていうことを国のほうはそれがあって休業手当ですか、これはこれでありなのですけど。

今言われるようにずっと絶対かかるお金、ちゃんと猶予を与えて払うなら払ってくださいというのは、ちょっと何かお願いしていることと、本当にちょっと支援してほしいっていうところとは違う。

10万円が、毎月僕らももらえてとか、そういうのであればまた違うのでしょうか。あれはあれで1回きりでしょうか、もうちょっと、ずっとかかっていくお金。毎月何百万、何千万とかかっていくお金を、もう少し軽減することで応援してあげればと思います。

豊川委員

そうですね。もしくは3月くらいから遡求していただいたほうが。一番やっぱり大きかったときから。

柴田委員

源泉徴収で返ってくるとか、そうですね。

豊川委員

確かにこれ（参考資料）やっぱり薄いですよ。9階でもらうと辞書みたいで。担当さんも何があるかわからないぐらいだったとおっしゃっていて。これをみたらやっぱりちょっと少ないなって思いました。国を支えるもののなのに。

柴田委員

基本的にはほとんどが貸付であったりすることが多いので、全くノーリスクで支援するというのがあまりないのかなという感じです。で、結局、借りたら返さなくちゃいけないのでそれがちょっと大きいですね。借りたくても借りられない。こんな状況だから、なかなかいつコロナが終わるかわからないのに、1,000万も2,000万も借りるなんて、そんな感じの会社は非常に難しいと思います。

宮里部会長

はい、ありがとうございます。ここで言って、響くのかどうかというのものもあるのだけど。言わないことにはやっぱり。

ほかに御意見ありますでしょうか。ないようであれば、事務局から御連絡をお願いします。

事務局（安慶田係長）

8月の船員部会は、8月20日（木）に5階海技試験室で11時00分より開催いたします。

後日、改めて案内の文書を送付いたします。出席できない場合は事前に事務局まで御連絡をお願いします。

今回の議事録は作成次第メールで照会させていただきますので、御確認よろしくをお願いします。

宮里部会長

では、皆さん御苦勞様でした。

以上をもちまして、本日の部会はこれで終了したいと思います。